



## コンセプトチャルスキル / 1日研修

Revised

# 企画力

企画立案に役立つ柔軟な思考力と、  
まとめる力をみにつける

### ➤ 本研修の概要とねらい

- ① 企画をする前提となる考え方を理解する
- ② 企画立案の土台となる2つの思考アプローチについて、ワークと講義を通して体験的に習得する
- ③ 1枚企画書のポイントを学び、実際のワークで企画内容をまとめてみる

### ➤ 主なコンテンツ

企画の前提となる考え方や、企画立案に役立つ本質的な思考と技術を身につけたうえで、実際に企画プロセスを最初から企画書にまとめるまでを実践してみる

### ➤ 演習/実習の内容

#### 【グループワーク】

- ・企画とは、問題と課題とは？
- ・ゼロベース思考と仮説思考ワーク
- ・直感的な技術で発散させる
- ・論理的な技術で収束させる
- ・企画実践ワークショップ
- ・1枚にまとめる

### ➤ 受講対象(推奨)

全職員

### ➤ 講師からの一言

企画をいかに「深く」考えるか？そのためには基本となる思考や技術があります。実際にやってみながら、チームで知恵を出し合いながら、企画のプロセスを体験的に学びませんか？



一般社団法人 日本経営協会講師  
北野 清晃(きたの きよてる)

大学院を修了後、都市計画コンサルティング会社に入社。自治体の計画策定業務やまちづくりワークショップの企画運営に携わる。その後、人材育成を支援する公益法人に入職。企業や自治体の研修やセミナー、シンポジウム、委員会等の企画業務に8年間従事する。同社退職後、実家の中小企業支援に取り組むとともに、京都大学大学院にて、経営学やエスノグラフィー等の観察手法を学ぶ。

現在は、組織デザイン、サービスデザインの研究活動に取り組むとともに、企業や自治体にて研修/ワークショップの企画、講師/ファシリテーターとして活躍している。

博士(総合学術)、専門修士(経営学)・修士(工学)、中小企業診断士、一級建築士、一級販売士、ビジネスコーチ、キャリアコンサルタント

著書に『組織論から考えるワークショップデザイン』などがある。

# 企画力

## 1日研修タイムテーブル案

講義テーマ	主なコンテンツ
1. はじめに (1)本研修のゴールと進め方 (2)自己紹介等のアイスブレイク	☞学ぶための場と関係性をつくる
2. 企画立案の前提 (1)企画とは何か、問題と課題 (2)企画立案の大前提、企画実践サイクル (3)論理的思考と直感的思考	☞企画や、問題と課題の違いなど、基本となる言葉を押さえつつ、組織や職場で企画を行う際のポイントを学ぶ また、深く考えるとは何かを考える
3. 企画立案に役立つ“思考”の本質 (1)思考と技術を混同しない (2)既存の枠 (3)土台となる2つの思考	☞企画立案を行う際に土台となる思考を2つ取り上げ、ワークや具体例を通して理解する。
昼食休憩	
4. 企画立案に役立つ“技術”の本質 (1)直感的に発散する技術 (2)論理的に収束する技術	☞3の思考を土台に、基本的かつ、実務で効果的に使える技術(道具)を紹介し、ワークで体験しながら習得する
5. 企画実践ワークショップ (1)テーマ設定 (2)コンセプトの再定義 (3)発散と収束のプロセス (4)実際のアイデア事例と観察 (5)1枚企画書のポイント (6)1枚企画書と相互フィードバック	☞これまでの思考や技術をもとに、模擬テーマを使って、実際に企画立案をチームで行う。 アイデア出しから、企画書にまとめるまでのプロセスを最後までやってみることで、実際に使えるレベルまで、理解を深める。
6. まとめ・ふりかえり	

### ■本研修を受講した研修生の感想

- ☞論理的な側面ばかりで企画をしてきたことに気づくことができた。今後は、もっと面白い企画ができるように思う。
- ☞今後、企画する機会が増えるので、考えるコツを学べて本当によかった。
- ☞チームで実践することで、思考やアイデアを出し合い、既存の枠をはずすことができた。

### ■本研修コーディネーター担当者からのワンポイントメッセージ

- ☞ミニクイズや、ペア・グループワークなど豊富な演習を採用しています。受講生が、自分事として考える場、お互いに学ぶ場をつくります。

## 本研修に関するお問い合わせ

一般社団法人 日本経営協会 関西本部  
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4(大阪科学技術センタービル)  
電話 06-6443-6925 FAX 06-6441-4319  
URL <http://www.noma.or.jp>